

# 校長室より



先日第78回福岡市立勝馬小学校卒業式が行われました。子ども達の「お別れのことばと歌」はとてもすてきでした。在校生は、6年生を立派に送りたいという気持ちで、卒業生は巣立ちゆく喜びと希望と感謝を込めて、しっかりと大きな声でよびかけて歌うことが出来ました。

実は、当日、家庭の都合で出席できなかった姉妹の児童が2人、また当日急に調子が悪くて座り込んでしまった児童もいて、全校19名の歌声でしたが、体育館に美しく響きました。3人の代わりに、急にせりふを言うことになった子ども達もいたのですが、それを感じさせないほど、スムーズにお別れのことばと歌声は流れていきました。

改めて、子ども達の力とすばらしさを感じる事が出来ました。

この1年間、子ども達の笑顔と底知れぬ力に感動し喜びを感じる事が出来たことに、本当に感謝しています。ありがとう。

東日本大震災にあわれた方々に、心からお見舞い申し上げます。

6年前の福岡西方沖地震から、立ち直った志賀島の勝馬校区でも、今回の被害に対する義捐金の募金活動が始まっています。あのとき、体育館が壊れ、図書室で入学式をした子ども達が、建て直った体育館で、今卒業していくことが出来たのです。

子ども達の未来、日本の未来が輝きますよう祈ります。